

令和2年度 学校評価について（お知らせ）

寒冷の候、保護者の皆様には、ますます健勝のこととお喜び申し上げます。平素から本校教育の推進につきまして、ご理解とご協力を賜り、深く感謝しております。

さて、先日「学校評価アンケート」をお願いいたしましたところ、ご多用の中をたくさんの方々からご回答をいただきましてありがとうございました。集計ができましたのでお知らせいたします。

アンケート結果から見えること

アンケート結果からは、ほとんどの項目において「よくあてはまる」「ややあてはまる」の合計が80%を超え、子どもたちの学校生活に安定感がうかがえます。

< 成果 >

特に項目7「子どもは、思いやりをもって下級生や友達に接している。」では、「よくあてはまる」「ややあてはまる」の肯定回答が95%となり、前年より23%も向上しています。人権週間などの異学年交流や学級活動でのよいこと見つけや学校全体でのグッドビヘイビアカードの取り組みが、よりよい人間関係作りに効果があったと考えられます。9月の道徳授業公開や学校だよりでの呼びかけなど、学校からの発信を保護者や地域の方が受けとっていただいた結果だと思われます。

また、昨年課題に挙げられていた項目6「子どもは、場にふさわしい言葉づかいや行いができる。」では、「よくあてはまる」が3年連続上昇しており、昨年より重点的に取り組んでいる「先言後礼」の指導の効果が表れつつあり、児童は校内のあらゆる場面で先言後礼ができるようになってきました。

項目16の「学校は、施設・設備の整備や環境美化に努めている。」についても、3年前から清掃指導に力を入れてきた成果が伝わったものだと思われます。児童は黙々と清掃に取り組み、清掃時間は静まりかえっています。校内もきれいになり、児童の備品への扱い方も丁寧になってきました。

項目15「学校は、子ども達の健康や安全に注意をはらい、指導や対応を適切に行っている。」では98%もの肯定回答をいただき、今年度慎重に行って新型コロナウイルス感染症対策について保護者の皆様のご理解が得られたとうれしく思います。今後もご協力お願ひいたします。

これらの結果を見ても、数年来の学校での指導の効果が次第に表れだし、子どもたちは楽しく落ち着いて学校生活を送っていることがうかがえます。今後も、子どもの安全と安心して学べる場を作っていくたいと思います。

どんな子どもに育ってほしいか（記述）

- 思いやり・・・56
- 優しい・・・36
- 努力挑戦(がんばる・あきらめない等)・・・36
- 明朗活発(元気・明るい等)・・・26
- コミュニケーション(挨拶・意見が言える等)・・・17
- 考動(考えて行動・目標に向かう等)・・・15

※ 回答文言から単語を集計（主要なものを抜粋）

< 課題 >

項目2「子どもは喜んで学校に通っている。」や項目3「子どもは、運動会（スポーツ参観日）、遠足、学習発表会等の行事を楽しみにしている。」や項目14「学校は、保護者が授業参観など、子どもの様子をよく分かる機会を設けている。」の肯定回答が90%近くありながら前年度より下がっています。これは、今年度の新型コロナウイルス感染症対策のため通常通りの行事・参観が行えず、児童や保護者の皆様に我慢をしていただくことが多かったことの現れと推察します。今後の動向を考えながら、新しい形で児童や保護者に満足いただける教育活動を模索していきたいと考えます。

項目4「子どもは、あいさつや返事がよくできる。」の肯定回答が横ばいなのは、校内でできつつある先言後礼が校外では以前不十分であることが考えられます。どこでも誰にでもできる指導に力を入れていきたいです。

項目9「子どもに、家庭学習の習慣が身についている。」については、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」の合計が33%となり、近年低い位置で安定しています。文科省からのGIGAスクール構想（児童1人1台PC）からも、家庭での学習を求められるようになると思います。改善していくなければならない課題です。家庭学習の習慣づけができるように、学校と家庭が手を取り合ってがんばっていきたいです。

貴重なご意見や温かい励ましのお言葉など、ありがとうございました。今後の指導に生かしていきます。保護者の皆様におかれましては、今後も何かお気づきの点があれば、遠慮なくご相談ください。また、本校の教育推進につきまして、これまでと変わらぬご理解ご協力のほど、よろしくお願いします。

